

「産科と婦人科」投稿規定

(2024 年 6 月改訂)

●論文の募集

- ・「総説」,「原著」,「症例」,「薬剤の臨床」の論文を募集します。

種類	組み上り頁数	文字数換算	共著者
総説	5 頁以内	約 7,500 字	10 名程度まで
原著	5 頁以内	約 7,500 字	10 名程度まで
症例	4 頁以内	約 6,000 字	5 名程度まで
薬剤の臨床	8 頁以内	約 12,000 字	15 名程度まで

- ・図・表・写真は小さいもので 1 点につき 400 字, 大きいもので 1 点につき 800 字に換算します。文字数を大幅に超えた論文は差し戻しになる場合があります。

●投稿に際して

- ・他誌等に未発表のもののみ受け付けます。
- ・弊社ホームページ (<https://www.shindan.co.jp/>) にて投稿申込のうえ, 投稿 ID を取得してください。1 つのご論文につき, 1 つの投稿 ID が必要となります。
- ・投稿時には, 「投稿同意書」「投稿論文チェックリスト」(巻末よりコピーあるいはホームページからダウンロード) をご記入のうえ, 必ずお送りください。ない場合には, 差し戻しいたします。
- ・郵送の場合は, プリントアウトした原稿 1 部と CD, USB メモリなどに保存のうえ, データ (機種名, ソフト名明記) をお送りください。お送りいただいたものはすべてご返却いたしません。ご了承ください。(投稿原稿在中と表記してください)
- ・メールでの投稿の場合は, 論文, 図表, 投稿同意書, 投稿論文チェックリストを添付してお送りください。メールの件名は「産科と婦人科投稿論文_名前 (ID)」としてください。
- ・投稿後, 査読審査中の原稿の差し替え, 著者の追加などの変更は一切認めません。

●倫理規定・利益相反について

- ・国や各学会・施設等が示す倫理的観点を考慮し, 原著論文などにおいて必要な場合には倫理委員会等の承認を得ていることを明記してください。
- ・論文内の症例呈示に際しては, 事前に所属施設の手順に則って, 適切な方法で患者もしくは患者家族等の承諾を得てください。
- ・利益相反の有無について本文末尾に明記してください。

●査読について

- ・論文採否は編集委員会による査読を経て決定します。
- ・査読の結果, 編集方針に従って原稿の加筆, 削除, 修正をしていただく場合があります。

- ・採択・不採択にかかわらず, 査読結果に関するご質問は一切お受けできません。
- ・査読結果により訂正となった場合は, 査読結果のレターの日付から 6 カ月以内に再投稿してください。期限を過ぎた場合には取り下げ扱いとなります。

●採択について

- ・採択された「総説」,「原著」,「症例」の論文は, 掲載料として論文 1 編につき 30,000 円 (税別) を申し受けます。
- ・採択後にメールにてご案内いたしますので, クレジットカードにてお支払いください。
- ・「薬剤の臨床」は別途料金設定がありますので, 編集部までお問い合わせください。

●執筆要項

1. 論文の表紙

- ・論文の 1 頁目に「表紙」をつけてください。
- ・2 頁目から, 「本文 (要旨から開始)」「文献」「図表説明文」の順に執筆し, それぞれ新しい頁からはじめてください。
- ・原稿にはすべて下部に頁番号 (表紙=1 頁) を入れ, 1 頁目の 1 行目から通して機械的に行番号を入れてください。

2. 表紙の記載事項

論文の種類	「総説」,「原著」,「症例」,「薬剤の臨床」のうちいずれか
論文表題	和文表題/英文表題
著者名	共著者含め全員にふりがなをふる
所属	共著者の所属が異なる場合は, 右肩に肩付番号を付し, 番号ごとに所属を明記する。役職は省略する
連絡先および校正送付先	住所, 電話番号, FAX 番号, e-mail アドレス等を記載する ※所属先の異動などで校正送付先が変更となる場合は, 必ず編集部までご連絡ください

3. 使用ソフトと論文体裁

- ・本文は原則として Microsoft office など汎用性の高いソフトを使用して執筆し, 横書きで平易かつ明瞭に, 句読点は正確にお書きください。
- ・原稿印刷時の用紙サイズは A4 判とし, 本文中の文字は 11 ポイント, 1 頁 35 文字×40 行に設定のうえ作成してください。
- ・2 頁目以降に, 要旨 (200 字以内), キーワード (和文を基本に 5 語以内), 本文をご執筆ください。

4. 論文の種類ごとの項目構成

下記の構成にてご執筆ください。

総説	「緒言」「○○(自由記載)」「○○」「結語」
原著	「緒言」「対象と方法」「結果」「考察」「結語」
症例	「緒言」「症例」「考察」「結語」
薬剤の臨床	「緒言」「対象と方法」「結果」「考察」

5. 図・表・写真

- ・写真は原則としてモノクロ掲載になります。ご希望によりカラー掲載も承りますが、実費は著者に負担していただきます。

6. 用語表記

- ・産婦人科用語は「産科婦人科用語集・用語解説集」に準拠してください。
- ・略語は本文初出に必ずフルスペル(あれば和訳も)を並記ください。
- ・外国人名、地名、雑誌名は原語を用いてください。
- ・本誌の方針といたしまして、「がん」はひらがな表記で統一させていただきます(ただし、引用につきましては原文の表記のままでお願いいたします)。
- ・数字は算用数字を用い、度量衡の単位は cm, mm, μ , cm^3 , mm^3 , mL, L, dL, kg, g, γ , 等を使用してください。

7. 文献の記載

- ・文献は掲載論文の関係文献のみとし、15 個以内としてください。
- ・記載方法は本文に引用した箇所の右肩に 1), 2) …と番号を付し、本文の最後に一括してまとめ、引用順に 1), 2) …としてください。
- ・著者は 1 名とし、それ以上は「他:」「, et al:」としてください。
- ・雑誌名の略称は、邦文誌は「医学中央雑誌」、英文誌は「Index Medicus」に準じてください。
- ・インターネット上でのみ公開されている文献については、URL とともに最終閲覧年月日を記載してください。

<例: 雑誌の場合>

著者名: タイトル. 誌名 発行年; 巻: 頁.

1) 五十嵐敏雄, 他: 就労女性が妊娠できる環境づくり. 産と婦 2021; 88: 1489-1496.

2) Miyagi E, et al: Validation of tissue factor pathway inhibitor 2 as a specific biomarker for preoperative prediction of clear cell carcinoma of the ovary. Int J Clin Oncol 2021; 26: 1336-1344.

<例: 書籍の場合>

著者名: 書名. 編者名 (編). 発行所名, 発行年; 頁.

1) 寺内公一: 産婦人科研修ノート. 綾部琢哉, 他 (編). 診断と治療社, 2019: 481-483.

2) Wakatsuki A: Focus on hormone replacement research. Portallis MI (ed). Nova science publishers, 2004: 27-41.

<例: ウェブサイトの場合>

著者名: タイトル. URL (最終閲覧年月日)

1) 厚生労働省: 出生動向基本調査.

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/118-1.html> (2022 年 3 月 1 日閲覧)

8. 引用・転載

- ・他の文献等より図表・写真を引用する場合は必ず事前に転載許諾を得てください。
- ・必ず出典を明記してください。

●採択後

- ・著者校正は原則として 1 回とします。校正時の大幅な書き直し、データの修正・追加等は一切認められません。
- ・発行後、論文筆頭著者に掲載誌を 1 部贈呈します。
- ・別刷は有料で承ります (50 部以上)。校正時にご注文をお伺いします。校正時以降の注文は発行後の個別印刷となりますので、料金が変わります。別途お問い合わせください。
- ・掲載論文の PDF データの作成はお受けしておりません。

●著作権

- ・本誌に掲載する著作物の著作権〔複製権、上映権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、譲渡権、貸与権などのほか、著作権法第 27 条、第 28 条に規定する翻訳・翻案権、二次的著作物の利用に関する原著作物の権利を含む〕は、(株) 診断と治療社に譲渡していただきます。したがって、これらの諸権利の許諾は小社で行います。

●原稿送付先

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2

山王グランドビル 4 階

株式会社 診断と治療社「産科と婦人科」編集部
または e-mail: santofu.magazine@shindan.co.jp まで送付

●お問い合わせ先

- ・投稿に関するご質問は上記 e-mail 宛にてお問い合わせください。電話ではお受けできません。また回答にお時間をいただくこともございます。